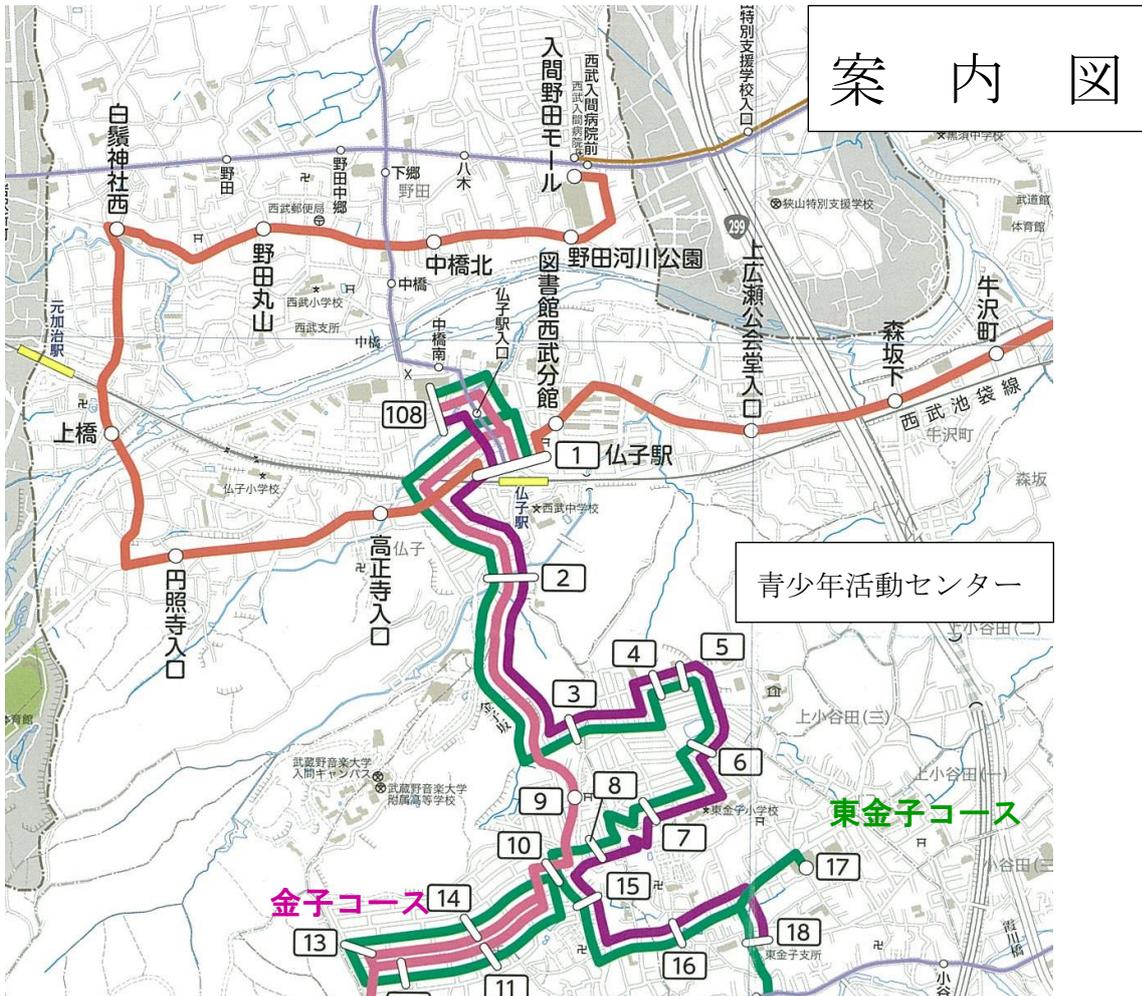


ていワゴンの実証運行の課題に対する対応について

- 検討結果 団体利用または、後続便の回数について何らかの制限が必要。
- 対応方針 団体利用の制限は難しいため、1便あたりの後続便の回数を2台までとする。事業者との協定書に記載すれば可能。(国土交通省埼玉運輸支局確認済み)。
- 実施日 本格運行移行時から



青少年活動センターの施設概要

加治丘陵の豊かな自然の中で小学校1年生から17歳までの青少年が文化・スポーツ活動やキャンプ等の野外活動、そのほか様々な体験を通して自分の力を育て、自分らしさをみつけるための場を提供する施設。

利用対象者

ダイヤプラン(入間市、所沢市、狭山市、飯能市、日高市)内に拠点がある次の団体

- (1) 青少年の団体 (子ども会、スポーツ少年団、ボーイスカウト等)
- (2) 青少年指導者の団体
- (3) 青少年の健全育成を目的とする団体 (青少年健全育成会、PTA等)

利用者数

平成30年度実績

利用人数 27,822人 市内 21,702人、市外 6,120人 (所沢市 3,975人、狭山市 1,962人、飯能市 183人)

団体利用 1,049団体 (市内 867団体、市外 182団体)